

令和5年度 指定管理者施設管理評価シート		部課名	福祉部高齢福祉課	
施設名称	18 東京都台東区立まつがや高齢者在宅サービスセンター	指定管理者	社会福祉法人東京援護協会	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募	指定期間	R2.4.1	～ R7.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
(2)	[所在地] 台東区松が谷4-4-3 [規模] 延床面積 4,671.32㎡のうち1,297.01㎡ SRC造一部RC造 地上8階地下2階のうち2階の一部
(3)	[委託事業] ①通所介護（送迎・入浴・食事・機能訓練・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等） ②介護予防通所介護（送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）（定員35名） [自主事業] 自主事業は行っていない。
(4)	[利用者] 要支援・要介護と認定された高齢者 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日（年始1月1日～3日を除く）午前8時30分～午後5時15分
(6)	[人員体制] 21名 （内 訳）事務員（1）、相談員（1）、介護職員（常勤5、非常勤4）看護職員（常勤1）、運転手他（非常勤9） （前年増減）5名減（介護職員非常勤2名減、看護職員非常勤2名減、運転手他非常勤1名減）

2. 予算決算		R3予算	R3決算	R4予算	R4決算
収入	委託料（指定管理料）	12,063,000	12,063,000	10,563,000	10,563,000
	利用料金収入	85,737,000	82,376,617	83,819,000	78,818,533
	その他収入（人件費積立資産取崩収入等）	1,000	19,907,296	14,318,000	14,581,353
	計	97,801,000	114,346,913	108,700,000	103,962,886
支出	人件費	68,228,000	68,363,221	68,258,000	69,175,892
	光熱水費	3,081,000	3,108,676	3,081,000	3,884,909
	維持管理費（委託料・賃借料）	14,170,000	13,716,882	15,234,000	13,507,307
	修繕費	210,000	440,084	224,000	303,419
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（人件費積立資産支出等）	12,112,000	27,113,746	21,903,000	30,265,465
	計	97,801,000	112,742,609	108,700,000	117,136,992
収支			1,604,304		-13,174,106

3. 活動指標	単位	(目標値)R6年度	R2年度	R3年度	R4年度
開館日数	日	311	310	311	311
定員	人	35	35	35	35

4. 成果指標	単位	(目標値)R6年度	R2年度	R3年度	R4年度
利用率	%	85.0	72.9	75.5	70.7
利用者数	人	9,250	7,915	8,221	7,699

5. 前回評価及び第三者評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

新型コロナの影響により一時閉所したため、利用率が低下している。日常的な消毒等感染防止対策に努めているが、運営を継続し利用率を向上させるため、より一層感染防止対策に取り組む必要がある。

6. 評価の観点

(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり)
(13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	施設の運営にあたっては法令等を遵守し、区と情報共有も適宜なされている。また、災害・感染症のBCPを作成し、全職員に配布するほか、毎月避難訓練を実施するなど、非常時に備えている。全般的に適切な施設管理が行われている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
18 / 20 点	人員配置基準以上の人員を配置し、安全を確保した上で事業計画を実施するなど、概ね良好な事業運営がなされているが、新型コロナの影響により利用率が低下している。感染拡大による閉所を防ぐため感染防止対策に努め、利用率向上へ取り組むことが望まれる。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	毎日手すりやトイレ等の消毒を実施し、新型コロナ感染防止対策に努めている。また、裏紙の使用徹底等環境に配慮するとともに、設備の定期点検を実施し、適切な施設維持管理を行っている。
(4) サービス向上の取り組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取り組みが積極的に行われているかを評価する。
19 / 20 点	新型コロナ防止対策のためカラオケ等のプログラムを中止しているが、大型テレビを使用した健康体操動画の活用等、活動プログラムの充実に取り組み、サービス向上に努めている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
15 / 20 点	人件費積立による支出の増の他、新型コロナ感染拡大の影響により一時閉所したため利用料収入が減り、収支が悪化している。運営継続のため感染症防止対策により一層努めるとともに、利用率向上のため、引き続き周知や関係機関との連携等の取り組みが望まれる。
(6) 優れた取り組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
— 点	

7. 総合評価 極めて良好 (110~101) ・ 良好 (100~91) ・ 適正 (90~70) ・ 改善指示 (69以下)

良好 (92 / 110点)	【所見】 大型テレビを使用した健康体操動画の活用等サービス向上に取り組んでいる。経費削減に努めているが、利用料収入が大きく減少しているため、感染症防止対策と併せて利用率向上のための取り組みが求められる。	【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】 新型コロナ感染拡大の影響で一時的閉所したことにより利用率が低下しているため、区と連携して感染症防止対策を強化するとともに、利用者確保のために工夫してサービスを提供していくことが望まれる。